

府中市立あさひ苑でのふれあい交流コンサート 2018秋

教育課程上の位置付 部活動(表現活動部)

実施概要

今回交流した施設は、防災活動などで教員との交流はありましたが、生徒が施設を訪問する交流は初めてです。

デイサービスやホームの利用者が集う1階のデイルームで、始めに生徒が2曲のダンスを披露しました。続いて、生徒は、「見上げてごらん夜の星を」を歌唱した後、利用者一人一人に歌詞カードを配り、一緒に合唱しました。最後の曲「ヤングマン」では、生徒が振りを説明し、生徒が利用者の間に入り、一緒にダンスをしました。

活動参加者 当校 生徒…8人 担当教員…5人
内訳 交流先 利用者…56人 担当職員…10人

交通手段 当校とあさひ苑との距離はおよそ50m
徒歩で訪問 約3分



さあ、一緒にY! M! C! A!

活動報告 実施日：10月17日(水)

生徒の「ミュージック、スタート!」の掛け声で、始めに、生徒が2曲のダンスを披露し、利用者は笑顔と手拍子で参加していました。「学園天国」では、生徒が「ハイハイハイ」の掛け声を利用者呼びかけ、利用者は大きな声で応えました。

続く「見上げてごらん夜の星を」の曲では、生徒が歌唱した後、歌詞カードを利用者一人一人に「ご一緒にどうぞ」と配り、にこやかに会話を交わしていました。利用者からアンコールの声が上がると、全員がより大きな声で伸び伸びと歌っていました。

最後の曲「ヤングマン」では、生徒が利用者の間に入って一緒に振付の練習をした後、全員でダンスをしました。前方へ踊り進む利用者もいて、笑顔の中で活動は終了しました。

当日のスケジュール

- 13:45 学校、施設、SSC、都教委4者事前打合せ(1階会議室)
- 14:15 開会 始まりの挨拶(生徒代表)、「表現活動部」の紹介
- 14:20 生徒によるダンス披露
・「恋するフォーチュンクッキー」、「学園天国」
- 14:30 歌とダンスによる交流
・一緒に歌いましょう「見上げてごらん夜の星を」
(生徒が歌唱後、生徒が利用者の方々に歌詞カードを配布部員3~4人が利用者の間に入り全員で合唱)
- 14:40 一緒に踊りましょう「ヤングマン」
(生徒が歌とダンスを披露後、「Y.M.C.A」の部分の振付を、前で説明する生徒以外の11名が、利用者の間に入って一緒に練習その後、音楽に合わせて全員で合唱、ダンス)
- 14:50 閉会 お礼の挨拶(生徒)
施設センター長感想、副校長より挨拶

■活動のために準備したもの

- ・ダンス、歌のプログラム(生徒考案)
- ・歌詞カード
- ・司会台本(生徒と教員で作成)

■工夫したところ

- ・利用者の方に喜んでもらえるよう、世代を問わずに愛されている楽曲をプログラムに入れるなど、演目を工夫しました。
- ・一緒に歌やダンスを楽しめるよう「見上げてごらん夜の星を」の歌詞を配ったり、「ヤングマン」の振り付けを説明したりしました。

■実施にあたって注意したところ

- ・利用者の方の目線で会話ができるよう、姿勢を練習しました。
- ・「ヤングマン」の振り付けを一緒に行っていた際、利用者の方の様子を見てスピードを変えるよう、進行の練習をしました。
- 良かったと思うところ
- ・生徒が見る人の視点に立って考え、喜んでもらえるよう工夫するなど主体的に活動することができました。
- ・利用者の方々を身近に感じることができました。

■今後に向けての学校からの抱負

歌やダンスなどの表現活動を通していろいろな方と交流できるよう、これからも日々練習を頑張っていきます。そのためには、世代を問わず愛される曲を日ごろから取り入れるなどしてレパートリーを増やしていきたいです。

今回演奏した「見上げてごらん夜の星を」や「ヤングマン」のように交流相手と一緒に歌ったり、踊ったりして楽しめる演目も増やしていきたいです。

当校は、肢体不自由教育部門(小学部・中学部・高等部)と知的障害教育部門(小学部・中学部・高等部)を併置する特別支援学校です。「個に応じた専門性の高い教育を充実して、地域とともに学び、つながり、歩む学校」を目指して、教職員が一体となった「チームけやきの森」で、教育活動を進めています。社会貢献活動は、作業学習において育てた花を近隣の駅や施設に贈ったり、部活動で和太鼓部が地域の祭りなどで演奏を行ったりしています。

活動の感想

生徒・教員の感想

生徒

- ・緊張しましたが、利用者の皆さんがとても温かく迎えてくださり、楽しく発表できました。普段は高齢者施設に行くことはないの、良い経験ができました。
- ・予想外にアンコールをもらえてびっくりしましたがとてもうれしかったです。「見上げてごらん夜の星を」を3回も一緒に歌えてよかったです。
- ・皆さんが、笑顔で拍手をしてくれて、とても盛り上がり、うれしかったです。

教員

初めて参加しましたが、生徒にとってとてもよい経験になりました。利用者は笑顔で生徒に話しかけてくださったり、拍手や声援を送ってくださり、私たちもとても楽しく、温かい気持ちで演じることができました。あさひ苑のスタッフの方々もとても丁寧にサポートしていただき、安心して活動することができました。ありがとうございました。

施設の参加利用者・担当者の感想

利用者

- ・生徒さんが来てくれて、歌も踊りも活気があってよかったです。
- ・歌も、よく知っているものを歌ってもらえて、うれしかったです。
- ・歌も踊りも上手でした。とても、よかったです。こういうことは、うれしいです。
- ・生徒さんと一緒に過ごすことができ、すごく楽しかったです。若さもらいました。
- ・生徒さんが元気で、よく練習していて、楽しかったです。また、来てください。

センター長

生徒さんがダンスと歌を利用者の皆さんの前で元気に披露してくれました。初めは、少し緊張していましたが、会が進むにつれて、表情もほぐれ、会場が温かい雰囲気になり、生徒さんと利用者さんが一緒に盛り上がりました。世代を超えての交流会、職員が心配する必要もなく、人生の大先輩の利用者の皆さんが生徒さんたちをしっかりサポートしてくれていました。笑顔にあふれた時を共有し共に過ごすことの大切さを感じたひと時でした。

■実施までの経過 ※(コ)：コーディネーター

- 6月25日 (コ)と他1名、当校を訪問。統括校長、副校長、主幹教諭2名と打合せ
- 7月9日 (コ)、施設を訪問。事業を説明。施設長快諾。施設より日曜日開催の依頼。その後、当校を訪問。当校より協力の回答
- 8月29日 (コ)と担当主幹教諭、担当教員の3名で施設を訪問。実施場所や時程を確認
- 10月2日 (コ)、施設を訪問。動線及びトイレ等の場所を確認。その後、メール、電話にて、詳細を打合せ

交流先



社会福祉法人 多摩同胞会
府中市立特別養護老人ホームあさひ苑
府中市立あさひ苑
高齢者住宅サービスセンター
住所：東京都府中市朝日町3丁目17番の1

- 施設概要
- 特別養護老人ホーム 定員100名
- 通所介護事業(デイサービス) 定員50名
- 予防介護事業



私たちのダンス、素敵でしょう



「見上げてごらん夜の星を」の歌声が響きます